



「Toyooka Art Season 2016」の対象プログラムに
お越しいただいた方に
オリジナル・トートバッグをプレゼントします！

◆応募方法

- ①但馬空港の利用がわかるもの（航空券など）1枚と、対象プログラムの半券1枚
 - ②対象プログラムの半券3枚
- のいずれかを応募用紙（Webサイトからダウンロード可能です）に貼付、
必要事項明記のうえ Toyooka Art Season 2016 事務局
（〒668-8666 豊岡市中央町2-4 豊岡市役所文化振興課）までお届けください。
※ホールコンサートの各会場でも応募していただけます。
詳細はこちらから⇒<http://arts-tabi.jp/artseason2016/>

◆対象プログラム

- ★おんぷの祭典 プレミアムコンサート（11/9）
- ★おんぷの祭典 サロンコンサート（11/10）
- ★おんぷの祭典 ファイナルコンサート（11/13）ほか



おんぷの祭典のホールコンサートも、
対象プログラムのひとつ。
この機会にぜひ応募ください！

お問い合わせ

(0796)23-0341

主催／子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭実行委員会・豊岡市・豊岡市教育委員会
事務局／豊岡市地域コミュニティ振興部生涯学習課 〒668-8666豊岡市中央町2-4

onpunosaiten.com



第3回

子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭

おんぷの祭典 2016

第3回をむかえた「おんぷの祭典」
今回は弦楽器と同じように木でできた楽器
クラリネットの響きが加わります。
とてもステキな音がしますよ！

コソサートプログラム



参加事業

子どもたちが、世界で活躍する音楽家と触れ合う機会を通じ、
豊岡に居ながらにして世界とつながることができる、
そんな豊岡のまちを誇りに思う子どもを育てたい。
大人も一緒に楽しめるクラシック音楽があふれるまちづくりを目指し、
本音楽祭を開催します。



2015年 学校訪問コンサート／五荘小学校



子どもたちが豊岡で
世界と出会う音楽祭
実行委員長
岡本 慎二

第3回を迎える「おんぶの祭典」は、「世界から豊岡に本物の響きと感動を子どもたちへ」をテーマに11月8日から13日までの6日間、豊岡市で開催されます。

中澤きみ子さんとアンサンブル・ウィーン東京の皆さんを始め、今年も世界一流のアーティストをお招きしています。今年はクラリネットが加わり、昨年までと違った雰囲気をお楽しみいただけたと思います。ファイナルでは「おんぶの祭典」合唱団が結成され、豊岡の子どもたちの歌声とヴァイオリンなどとのコラボレーションも期待してください。

学校訪問コンサートは9つの小学校を回ります。街角コンサートは、コウノトリ文化館、出石伊藤清永記念館、城崎温泉さとの湯など、今まで訪れたことのない新しい街角に音楽をお届けします。

クラシック音楽ファンのためのプレミアムコンサート、昼下がりにティータイムを挟んで楽しむサロンコンサート、家族みんなで楽しむファイナルコンサートと、今年もさらに充実したプログラムで市民の皆様をお待ちしています。どうかご家族そろってお出かけいただき、「おんぶの祭典」を、クラシック音楽を心ゆくまで楽しんでください。

「おんぶの祭典」のホームページやFacebookページもさらに楽しく充実したのになっていますのでぜひご覧ください。

ご支援ご協力いただきます皆様へ心より厚く御礼申し上げます。



豊岡市長
中貝 宗治

今年もいよいよ～子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭～『おんぶの祭典』が始まります。

今年の音楽祭のテーマは、「世界から豊岡に本物の響きと感動を子どもたちへ～豊岡が音楽の都になる1週間～」です。

3年目となる今回は、弦楽器と同じ木でできた楽器「クラリネット」の響きが加わり、音楽の新しい魅力の発見があるのではと今からワクワクしています。

一方、演奏を聞いて楽しむだけでなく、一流の演奏家に交じり、ステージに上り、演奏や合唱に参加してくれる子どもたちが年々増えています。とてもうれしい変化です。

この経験や感動が、子どもたちの夢の実現につながる勇気となることを願うとともに、これからも、おんぶの祭典に様々な人たちの出番が増えていくことを期待しています。

今後もさらに、クラシック音楽が多くの皆さんにとって身近な存在となり、音楽祭が多くの市民の皆様を支えられ、みんなの宝物として大切に育てられていくことを願っています。

最後に、音楽祭の開催に向けて大変なご尽力をいただいた中澤幸・きみ子様ご夫妻に心から感謝を申し上げます。

皆様どうぞクラシック音楽の世界を存分にお楽しみください。



子どもたちが豊岡で
世界と出会う音楽祭
プロデューサー
中澤 宗幸

「子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭」が3回目を迎えます。こどもたちの顔の並んだ真っ赤なポスターを見ると、思わず笑顔になりますね。子どもたちにすぐ目の前で、一流の音楽を、耳だけでなく体全体で感じてほしいと、今回は学校コンサートの数を増やしました。

もちろん大人に楽しんでもいただけるコンサートもたくさん用意しています。第1回、2回同様、音楽の都・ウィーンからヴァイオリンのミュラーさん、チェロのウィリアムズさんをお招きしています。今回はそれに加えてクラリネットの名手、クリンザーさんをお招きしました。彼のクラリネットを聴いたら、どうしてこんなに美しい、楽しい、時に悲しい音がするのかと驚くことでしょう。

これからまた1週間、豊岡のあちこちが音楽であふれます。お時間のある時に、お近くの会場に足を運んでみてください。きっとお気に入りの曲が見つかるでしょう。ぜひ楽しみにしてみてください。

プロフィール

80年東京にアトリエ／現(株)日本ヴァイオリンを構える。04年カンヌ芸術祭にヴァイオリンを出品し、コート・アデュール賞を受賞。著名な演奏家や博物館等の名器の修復やメンテナンスをする傍ら、各地の音楽祭でプロデューサーを務める。東日本大震災後、TSUNAMIヴァイオリンを製作し「千の音色でつなぐ絆」プロジェクトを展開。財団法人Classic for Japan代表理事。



アンサンブル・ウィーン東京とクラリネット奏者の
ヴォルフガング・クリンザーさんのリハーサル風景
(2016年ウィーン)

ウィーンにあるブルク庭園のモーツァルト像



アンサンブル・ウィーン東京

1991年中澤きみ子を中心に結成された、確かなテクニックとウィーン正統派の解釈に基づく個性豊かなアンサンブル。アルバン・ベルクカルテットに久しく薫陶を受け、古今のウィーンゆかりの作曲家たちの作品を中心に、長く演奏活動を続けている。

*今回ゲオルグ・ハーマン(ヴィオラ)に代わり、坂口昂平が出演します

中澤 きみ子 Kimiko Nakazawa 〈ヴァイオリン〉

新潟大学を卒業後、ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院にて研鑽を積む。91年「アンサンブル・ウィーン東京」を結成。

00年に文化庁芸術家海外派遣員としてウィーンに留学。その後、国内外のオーケストラと数多く共演し、CDも数多くリリース。05年から10年間尚美学園大学、大学院客員教授を務める。

使用楽器／ストラディヴァリウス「ダ・ヴィンチ」1714年製(宗次直美氏より貸与)



アンサンブル・ウィーン東京 メンバー



アンサンブル・ウィーン東京 メンバー

ルードヴィッヒ・ミュラー Ludwig Müller 〈ヴァイオリン〉

ウィーン大学、ウィーン音楽院で学んだ後、86年よりウィーン室内管弦楽団、91年よりカダケス管弦楽団のコンサートマスターを務め、両団のソリスト、芸術監督、指揮者として、ウィーン楽友協会、ザルツブルクのモーツァルテウム及び海外公演など主要な演奏会シリーズを務めている。

マイケル・ウィリアムズ Michael Williams 〈チェロ〉

オーストラリアでディプロマを取得後、ヨーロッパで学ぶ。エリザベス2世賞など数多く受賞。その後、オーストラリア室内管弦楽団の首席チェリストとして世界各地を巡り活躍。95年ウィーン室内管弦楽団のソロ・チェリストに就任。定期的に室内アンサンブル活動にも力を入れている。



アンサンブル・ウィーン東京 メンバー



アンサンブル・ウィーン東京 メンバー

坂口 昂平 Kohei Sakaguchi 〈ヴィオラ〉

10歳よりヴァイオリンを始め、尚美学園大学在学中にヴィオラに転向。卒業後、様々なジャンルの演奏活動をする傍ら、自身主催のカルテットやバンドで作編曲をする。ヴァイオリン、ヴィオラをエルンスト・レスター、中澤きみ子に師事。室内楽を中澤きみ子、高田剛志、岩崎淑、霧生トシ子、故浜中浩一に師事。



ヴォルフガング・クリンザー Wolfgang Klinser 〈クラリネット〉

オーストリアのオーバーエスタライヒ州に音楽一家の子として生まれる。ウィーン国立音楽大学でクラリネットをホルスト・ハイエクに師事。ソロ・クラリネット奏者として、ミュンヘンなどヨーロッパ各地のオーケストラと共演。ザルツブルグ音楽祭への参加をはじめ、日本、イタリア、スイス、ドイツ、イギリス、ヴェネズエラ、ポルトガルなどを室内楽ツアーなどで訪れている。

碓井 俊樹 Toshiki Usui 〈ピアノ〉

東京藝術大学を経て、ザルツブルク・モーツァルテウム芸術大学で研鑽を積む。カントゥ国際音楽コンクール優勝等数多く受賞。これまでにギトリス、アモイヤル等世界的な巨匠と数多く共演。大規模なプロジェクトも複数手がけ、30カ国以上にわたる活動が注目を集める。日本香港音楽協会理事長（香港）。横浜シンフォニエッタ代表理事、ゼネラルマネージャー。



須山 暢大 Nobuhiro Suyama 〈ヴァイオリン〉

東京藝術大学卒業。第1回宗次エンジェルヴァイオリンコンクール第2位、シオン・ヴァレ国際ヴァイオリンコンクール入賞など大学在学中より活躍し卒業時に同声会賞受賞。ソリストとしてセントラル愛知交響楽団、Orchestre Dohnanyi Budafok、藝大フィルハーモニアなどと共演。現在は群馬交響楽団、京都市交響楽団等のオーケストラにコンサートマスター、首席奏者として客演。ソロ活動や室内楽でも活躍している。

「おんぷの祭典」弦楽合奏団

若い弦楽器奏者を中心に、ミューラー、ウィリアムズ両氏がトップを務める音楽祭の特別合奏団。学校や街角コンサートではカルテットとしても大活躍です。

ヴァイオリン	ルードヴィッヒ・ミューラー、中澤きみ子、川又明日香、須山暢大、根来由実、野田明斗子、北條エレナ、柳楽穂乃
ヴィオラ	坂口昂平、鈴木大樹、伴野 剛
チェロ	マイケル・ウィリアムズ、朝吹 元、山澤 慧
コントラバス	池田源輝

この音楽祭のために結成！



「おんぷの祭典」合唱団

市内の4団体による合唱団（豊岡市少年少女合唱隊、五荘小学校歌声クラブ、出石少年少女合唱団、日高小学校音楽クラブ）子どもたちの歌声とヴァイオリンの音色が響き渡ります。



今回新しく加わった楽器
クラリネットについて…

クラリネットは葦（アシ）という植物でできた薄いヘラのようなリードを振動させて音を出します。楽器の中では新しく、300年ほど前にシャリュモーという楽器を改造して作られたと言われています。モーツァルトやベートーヴェンの時代にさらに改良が進み、160年くらい前に、今のようになりしました。現在日本で広く使われているのはフランスで改良され、指使いの簡単な「ベーム式」ですが、今回演奏してくれるクリンザーさんが使うのはドイツで改良された「エーラー式」です。指使いは難しいのですが、その伝統的な響きが愛され、ドイツ、オーストリアでは今でも「エーラー式」が使われています。もちろんウィーンフィルやベルリンフィルの奏者も「エーラー式」を使っています。どうぞ、深みのある伝統的な音の響きを味わってください。

今回演奏する エーラー式

キーの上で小指を滑らせやすいように、ローラーが付いています



ベーム式

日本をはじめ、世界で広く使われている



販売中！

おんぷの祭典 ピンバッジ

おんぷの祭典のトレードマークの「おんぷ鳥」をピンバッジにしました。この祭典の記念にお一ついかがですか
商品代金の一部は音楽祭の運営資金となります。



商品代金の一部は音楽祭の運営資金になります
各コンサート会場で販売中！スタッフにお声掛けください。

1個 ¥1,000

9 水

プレミアムコンサート

会場／豊岡短期大学（和花季会館）



バッハ

ゴルトベルク変奏曲 BWV988 より

「クラヴィーア練習曲集」の第4巻で、「2段鍵盤つきチェンバロのためのアリアと変奏」という名の通り、ピアノの前身であるクラヴィーアのための曲です。ピアノの台頭で演奏機会が減っていましたが、グレン・グールドがデビュー盤としてこの曲を録音し、世界的大ヒットになりました。バッハが不眠に陥ったカイザーリンク伯爵の眠れぬ夜をなぐさめるために作ったため、一連のつながりはあっても長さの調節が自由なように、もともとなったアリアをカノン、フーガ、舞曲風と30のさまざまな変奏曲にしました。今回はその中から何曲かお聴きいただきますが、機会がありましたらぜひ全曲聴いてみてください。

モーツァルト

ピアノ、クラリネットとヴィオラのための三重奏曲 「ケーゲルシュタット・トリオ」K.498 より 第1楽章

当時発明されて間もないクラリネットという楽器を、独立して初めて使ったのがこの作品と言われています。ケーゲルンというボウリングのような遊びをしながら作ったので「ケーゲルシュタット」と呼ばれていますが、定かではありません。友人のアントン・シュタードラーのクラリネットと、親くしていたジャカン家の娘フランチェスカのピアノ、モーツァルトのヴィオラと、仲間内で楽しむために作ったようですが、とてもよく練られたモーツァルトらしい1曲です。今回演奏する第1楽章は、ふっくらしたクラリネットの音色にぴったりの主題がとても心地よく流れます。またヴィオラの魅力も十分織り込まれています。

ドヴォルザーク

弦楽三重奏曲 Op.74

プラハのドヴォルザーク家に寄宿していた大学生が、プラハ国立劇場管弦楽の団員にヴァイオリンを習っていて、2人の演奏を聴いていたヴィオラ奏者でもあるドヴォルザークと一緒に弾きたくて作曲した曲です。ヴァイオリン2台とヴィオラというめずらしい組み合わせはそのためです。ドヴォルザークらしい美しいメロディーと、聞かせどころも満載のヴィオラをお楽しみください。

～ 休憩 ～

シューマン

ピアノとクラリネットのための幻想小曲集 Op.73

シューマン自身が「夕べの曲集」と書き入れている通り、異なる3つの小品の中に、統一感があります。ヴァイオリンやチェロのための編曲譜もありますが、クララ・シューマンと後のドレスデン宮廷楽団の首席クラリネット奏者ヨハン・コッテにより初演されています。

第1曲 【やさしく、表情をもって】

ピアノの3連符の上に、クラリネットの静かな旋律が始まります

第2曲 【いきいきと軽く】

短調で始まり、中間部は長調で半音階の音階が現れ、また美しく短調に戻っていきます

第3曲 【せいて、情熱をもって】

激しい情熱がほとばしる冒頭からたたみみかけるように進み、全曲の各部分が現れクライマックスへ向かいます

ドヴォルザーク

ピアノ三重奏曲 第4番「ドゥムキー」Op.90

6曲作曲されたピアノ三重奏曲（残っているのは4曲）の最後の作品がこの曲です。それまで学んできたドイツ、オーストリアの正統派の作曲法から少し離れ、故郷スラブの色の強いものを探し求めたのでしょう。「ドゥムキー」（ドゥムカの複数形）はスラブ系の国々で流行した民族色の強い音楽をいいます。ドヴォルザークの「ドゥムカ」はこの形式にとらわれず、もの悲しい憂鬱な雰囲気を出しながら、穏やかに楽しげな部分を間に挟んでつくられています。初演されたのはアメリカに発つ前年でした。全部で6つの楽章から成りますが、6つの小品を並べた組曲のように感じられます（初めの3つの楽章は続けて演奏されます）。

オーストリア、ウィーンの町並み





サロンコンサート
会場／オーベルジュ豊岡1925



プロコフィエフ

二つのヴァイオリンのためのソナタ Op.56

ピアノが得意だったプロコフィエフは連弾や二重奏は小品を残していますが、あまり得意でなかったヴァイオリンの二重奏はこの曲だけです。それもバリエーションが駄作だったので創作意欲がかきたてられたようです。緩・急・緩・急の4つの短い楽章からできていて、洗練された旋律を大胆に自由に展開させていきます。ちょっと聴きなれない音楽に目が覚めるかもしれません。

ボロディン

弦楽四重奏曲第2番より 第1、第3楽章

ボロディンは19世紀、ロシアの医師であり著名な生化学者で、これを生涯本業としたため、自称「日曜作曲家」で、数多くの作品は残していません。それでも2曲の交響曲や「中央アジアの草原にて」など今も人気の曲を残しています。弦楽四重奏曲も2曲作曲していますが、古典的な1番に対し、この2番は抒情的で色彩感があり、ロシアを代表する室内楽の1曲です。特に第3楽章は「夜想曲」として単独で演奏されたり、室内楽に編曲されたりして愛されています。今回は1楽章と3楽章をお聴きいただきます。

～ 軽食 ～



モーツァルト

クラリネット五重奏曲 K.581

ウィーンでこの曲が作曲されたのは亡くなる2年前。成熟したモーツァルトの音楽の最高傑作で、今もなおクラリネットの名品として輝いています。「ケーゲルシュタット・トリオ」同様、アントン・シュタードラーという名クラリネット奏者を得て、出来たての新しい楽器、クラリネットの魅力を存分に引き出しています。スズキメソッドの創始者鈴木鎮一先生は、ヨーロッパではじめてこの曲を聴いた時、あまりの感動に「手がなくなったような気がして拍手できなかった」と言っています。

- 第1楽章 透明感のある弦楽の旋律にクラリネットの登場が印象的
- 第2楽章 天国の音楽と評される、ため息の出るほど美しい楽章
- 第3楽章 2つのトリオをもつメヌエット
- 第4楽章 軽やかな主題に変化に富む6つの変奏が続く

2015年「おんぶの祭典」メモリー

2014年からの活動の写真を、「おんぶの祭典HP」のフォトギャラリーでご覧いただけます。ぜひ一度、のぞいてみてください。



学校訪問コンサート／八条小学校



学校訪問コンサート／田鶴野小学校



学校訪問コンサート／三方小学校



子どもたちのためのコンサート



街角コンサート／オーベルジュ豊岡1925



街角コンサート／御用地館

3 日

演奏者全員による /
コンサート！ /
ファイナルコンサート
会場／豊岡市立出石文化会館 ひぼこホール

ムソルグスキー

組曲「展覧会の絵」より「プロムナード」「キエフの大門」

ペラルーシに近い村の富裕な地主の子として生まれ、作曲家として「ロシア5人組」（ロシア作曲家集団）の1人となった彼は、画家で建築家の友人を突然亡くして大きなショックを受けました。その友人の遺作展を見た後、わずか3週間で作曲したのが「展覧会の絵」です。ラベル編曲のオーケストラ版で広く知られていますがオリジナルはピアノ曲でした。会場で歩みを進める「プロムナード」という曲を挟みながら10枚の絵を巡っていきます。「卵の殻を付けたひなの踊り」や「地下の墓」など個性的な絵が並びます。今回はその「プロムナード」と最後の絵「キエフの大門」を演奏します。

シューマン

3つのロマンス Op.94 より

39歳の時に妻クララへのクリスマス・プレゼントとして作曲したと伝えられ、本来はオーボエとピアノのための曲です。オーボエの名手ハインツ・ホリガーが「ロマン派の中でも最も重要なオーボエ曲」と言っているほどの名品中の名品で、それゆえクラリネットやフルート、ヴァイオリンでも好んで演奏されます。曲は3つの部分からなり、譜面は一見簡単そうですが奥が深く、また息を吸うところがないほどずっと吹き続ける大変な曲でもあります。

サラサーテ

アンダルシアのロマンス Op.22-1 ヴァイオリン ソロ：中澤 きみ子

もっとも有名なヴァイオリン曲「ツィゴイネルワイゼン」を作曲したサラサーテは、スペインのパンブローナ出身です。彼が作曲したスペイン舞曲集の第3曲目が「アンダルシアのロマンス」で、アンダルシアの民族歌曲の2つの旋律を使って書かれています。特色のあるリズムにのせて、魅惑的でエキゾチックな調べがアンダルシアへの郷愁を誘います。

モーツァルト

クラリネット五重奏曲 K.581 より 第1楽章

ウィーンでこの曲が作曲されたのは亡くなる2年前。成熟したモーツァルトの音楽の最高傑作で、今もおクラリネットの名品として輝いています。「ケーゲルシュタット・トリオ」同様、アントン・シュタードラーという名クラリネット奏者を得て、出来たての新しい楽器、クラリネットの魅力を存分に引き出しています。スキメソードの創始者鈴木鎮一先生は、ヨーロッパではじめてこの曲を聴いた時、あまりの感動に「手がなくなったような気がして拍手できなかった」と言っています。

～ 休憩 ～

クライスラー

前奏曲とアレグロ ヴァイオリン ソロ：須山 暢大

クライスラーは19世紀末から20世紀前半にかけて活躍した大ヴァイオリニストで、作曲家です。昨年演奏しました「愛の喜び」「愛の悲しみ」「美しきロスマリン」もクライスラーの作品でした。ヴァイオリンの美しさ、ウィーンの香りが湧きたつような小品は今でも奏者や聴衆に愛されています。正式なタイトルを「プニャーニの様式による前奏曲とアレグロ」というこの作品は、イタリア風で物憂げで叙情豊かな旋律が魅力で、技巧もふんだんに楽しめます。

バッハ

ブランデンブルク協奏曲第3番 BWV1048 第1楽章

6曲から成るブランデンブルク協奏曲は、バッハが1717年から6年間、ケーテン（ドイツ）の宮廷楽長を務めていた間に作られました。宮廷楽団には当時の一級の奏者がいたため、当時数々の名曲が生まれています。この協奏曲はバロック時代の協奏曲の総決算ともいえる傑作であり、新しい工夫もみられ、今でも耳にする機会が多くあります。それぞれホルンやトランペット、リコーダーなどが入りますが、今回演奏の第3番は弦楽器の掛け合いによる協奏曲です。

チャイコフスキー

弦楽セレナード Op.48 第1楽章

弦楽合奏のためのセレナードは古典派の時代には数多く作曲され、モーツァルトの作品はよく知られています。この作品は注文を受けて作曲されたのではなく、モーツァルトに対する敬愛から突き動かされて作曲したもので、現在でもチャイコフスキーの代表作の一つとして愛され、CMなどにも広く使われています。特に今回演奏の第1楽章は、重厚で華やぎのある序奏で一度聴いたら忘れられません。

合唱曲 杉本 竜一／Believe 岡野 貞一／ふるさと

TSUNAMIヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ



東日本大震災による流木から中澤宗幸氏が製作したこれらの楽器は、表板の響きを裏板に伝える「魂柱」には陸前高田の1本松の木片が使われています。震災の記憶を風化させないために、またその音色に人々が集い、絆が強まるように、世界各地で演奏されています。「ふるさと」の演奏にはTSUNAMIヴァイオリンが加わります。



「おんぶの祭典」は、多くの企業や市民の皆様のご理解とご賛同をいただいています。

基礎と環境を調和する

株式会社 オーク



東海バネ工業株式会社
www.tokaibane.com



ゴールド
GOLD sponsor

大石建設設備株式会社



株式会社 東豊精工

ブロンズ
BRONZE sponsor

株式会社三井住友銀行豊岡支店
SMBC日興証券株式会社姫路支店
兵庫県信用組合
城崎温泉国際友好クラブ

サポート
SUPPORT sponsor

株式会社山陰合同銀行豊岡支店
株式会社京都銀行久美浜支店

協力 (一社)豊岡教育音楽学院／近畿大学附属豊岡高等学校・中学校／
学校法人大岡学園／NPO法人ブラッツ

平成27年度スポンサー

PLATINUM sponsor

株式会社オーク
東海パネ工業株式会社

GOLD sponsor

株式会社 東豊精工

SILVER sponsor

大石建設設備株式会社 たじま農業協同組合
株式会社金下工務店
サンキョー株式会社
WILLER ALLIANCE株式会社

BRONZE sponsor

有限会社 和平 株式会社三井住友銀行豊岡支店
出石ケーブル株式会社 兵庫県信用組合
但馬ティエスケイ株式会社
SMBC日興証券株式会社姫路支店

平成26年度スポンサー

PLATINUM sponsor

株式会社オーク

GOLD sponsor

大石建設設備株式会社	株式会社ビトーアールアンドディー	株式会社システムリサーチ	株式会社但馬銀行
株式会社東豊精工	株式会社西村屋	中田工芸株式会社	株式会社川嶋建設
東海パネ工業株式会社	日和山観光株式会社	北村内科	
株式会社ウノフク	大井 小枝子	但馬信用金庫本店営業部	

SILVER sponsor

株式会社由利	ティ、ケイフーズサービス株式会社
株式会社北星社	エンドー鞆株式会社
株式会社谷垣	フミオ工業株式会社
大豊機工株式会社	森田教材社・文森堂

BRONZE sponsor

株式会社げんぶ堂	兵庫県信用組合	有限会社つばきの旅館
株式会社三井住友銀行豊岡支店	有限会社山本屋	大同開発工業株式会社
城崎温泉国際友好クラブ	株式会社絆工房	株式会社キツキ商会
株式会社但馬屋	有限会社芹	

豊岡が音楽の都になる一週間



アイコン説明



学校訪問コンサート ※各学校の生徒のみ参加可能
アンサンブル・ウィーン東京のカルテット、碓井俊樹のピアノとカルテットの2チームが学校をめぐる。クラシックの名曲を目の前で聴いて、体験します。



街角コンサート どなたでも参加OK! 無料
様々な街角で、どこかで聴いたことのある曲をトークを交えてお聴きいただくコンサートです。どうぞお気軽に足を運んでください。

- こうのとりカルテット — 根来由実・野田明斗子・伴野 剛・朝吹 元 (曲目) モーツァルト／アイネ・クライネ・ナハトムジーク 他
- シュバシコウカルテット — 須山暢大・川又明日香・鈴木大樹・山澤 慧 (曲目) クライスラー／愛の喜び 他

ホールコンサート

どなたでも参加OK! 有料
クラシック通な方から初めて聴く方まで、じっくり味わい楽しむコンサート。



13:30- 弘道小学校

13:45- 清滝小学校



10:30- 三江小学校

10:35- 港西小学校

13:30- (開場13:00)

-14:30

子どもたちのためのコンサート
会場／豊岡市民プラザ (ほっとステージ)
お腹の中でも、抱っこでも、ハイハイでも奏者を囲んで自由にお聴きください。ピアノとカルテットが楽しい曲を演奏します。

出演 碓井俊樹(ピアノ)／こうのとりカルテット
曲目 モーツァルトからアンパンマンまで

対象／就学前の子ども、妊婦さんなど
チケット／無料

19:00- (開場18:30)

-21:00

プレミアムコンサート
会場／豊岡短期大学 (和花季会館)
ピアノやクラリネットのソロをはじめ、ピアノ三重奏、カルテットなど、名曲をじっくり聴いていただく本格的な室内楽コンサートです。

出演 アンサンブル・ウィーン東京／碓井俊樹(ピアノ)
ヴォルフガング・クリンザー(クラリネット)
曲目 ○パッサ／ゴールドベルグ変奏曲
○モーツァルト／ケーゲルシュタット・トリオ より
○ドヴォルザーク／ピアノトリオ第4番「ドゥムキー」 他

対象／クラシックファン
チケット／一般 ¥3,000 小学校1年生～高校生以下 ¥500



10:30- 高橋小学校

10:40- 五荘小学校

13:30- 五荘小学校

15:00- (開場14:40)
-17:00

サロンコンサート

会場／オーベルジュ豊岡1925
屋下がりにお茶の時間をはさみながら、クラリネット五重奏やカルテットをお話を交えてお聴きいただきます。

出演 アンサンブル・ウィーン東京
ヴォルフガング・クリンザー(クラリネット)
曲目 ○モーツァルト／クラリネット五重奏曲
○プロコフィエフ／二つのヴァイオリンのためのソナタ 八長調
○ボロディン／弦楽四重奏曲 第2番より 他

対象／大人
チケット／一般 ¥5,000 (ワンドリンク・軽食付)



サロンコンサート終了後は
ディナーをお楽しみいただけます

時間／18:00～ <要予約>
料金／お一人様 ¥8,000 (定員32名)

お問い合わせ

オーベルジュ豊岡1925
tel.0796-26-1925



10:30- 竹野小学校

10:40- 八条小学校

13:30- 八代小学校

13:30-

北前館 1階

出演 こうのとりカルテット

14:00-

コウノトリ文化館 多目的ホール

出演 シュバシコウカルテット



10:30- 豊岡市立美術館 伊藤清永記念館 2階

出演 シュバシコウカルテット

10:30- さとの湯 駅側一角

出演 こうのとりカルテット

13:00- ホテルシルク温泉やまびこ ホール

出演 シュバシコウカルテット

15:00- 豊岡市立 総合体育館

出演 こうのとりカルテット



13:00- (開場12:30)

-15:00

ファイナルコンサート

会場／豊岡市立出石文化会館 ひぼこホール

音楽祭出演者全員でソロやアンサンブル、室内楽などいろいろな組み合わせで演奏します。ご家族そろってお楽しみください。地元小学生の合唱団との共演もお聴きのがしなく。

出演 アンサンブル・ウィーン東京
ヴォルフガング・クリンザー(クラリネット)
碓井俊樹(ピアノ)
須山暢大(ヴァイオリン)
「おんぶの祭典」弦楽合奏団
「おんぶの祭典」合唱団
曲目 ○ムソルグスキー／組曲「展覧会の絵」より
○モーツァルト／クラリネット五重奏曲 1 楽章
○クライスラー／プレリュードとアレグロ
○パッサ／ブランデンブルグ協奏曲 第3番 1 楽章
○チャイコフスキー／弦楽セレナーデ 1 楽章
○Believe 他

対象／ファミリー
チケット／一般 ¥3,000 小学校1年生～高校生以下 ¥500

※曲目は変更される場合もございますのでご了承ください



参加事業

「豊岡アートシーズン 2016」は、豊岡の文化施設を中心としたアートのお祭りです。
7～11月の期間中、全34ものイベントが豊岡の新たな魅力を発信します。



平成28年度 文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業